

いのちとくらしをまもる
防 災 減 災

令和5年5月22日
九州地方整備局
大分河川国道事務所

『大分川・大野川水系流域治水協議会』及び 『大分川・大野川圏域大規模氾濫に関する減災対策協議会』 を開催します。

近年、激甚な水害が頻発しており、今後も気象変動による降雨量の増大や水害の激甚化・頻発化が予測されています。

このような気候変動による水災害リスクの増大に備えるため、これまでの治水対策に加え、流域全体のあらゆる関係者が協働して、主体的に治水や防災・減災に取り組む必要があります。

大分川及び大野川流域において、各関係機関が流域全体で取り組む流域治水や防災・減災対策について、「第5回 大分川・大野川水系流域治水協議会」、「第9回 大分川・大野川圏域大規模氾濫に関する減災対策協議会」を下記のとおり開催します。

1. 日 時 : 令和5年5月26日(金) 13時30分～15時00分(予定)
2. 場 所 : 大分河川国道事務所 別館2階 第1・第2会議室(WEB併用形式)
※大分市、豊後大野市、由布市は対面開催
3. 取材について : 報道機関のみの公開となります。
取材を希望される場合は、**別紙**を事前に提出願います。
4. その他 : 当日、降雨などにより防災体制等に入った場合は中止することがあります。

【国管理河川に関する問い合わせ先】

国土交通省 九州地方整備局 大分河川国道事務所

技術副所長 杉田 聡 (すぎた さとし)

流域治水課長 高瀬 智 (たかせ あきら)

電話 097-544-4167 (代)

大分河川国道事務所ホームページ : <http://www.qsr.mlit.go.jp/oita/>

第5回 大分川・大野川水系流域治水協議会
第9回 大分川・大野川圏域大規模氾濫に関する減災対策協議会

日 時 : 令和5年5月26日(金) 13時30分～15時00分(予定)

場 所 : 大分河川国道事務所 別館2階第1・第2会議室(対面+WEB会議)

議 事 次 第

1. 開会

2. 事務所長挨拶

— 第1部 —

3. 講演 ～先進地域からの事例紹介～

二度の水害における見附市の対策「流域治水の実証」

前見附市長 久住 時男 様

— 第2部 —

4. 議事

- (1) 規約の改正(案)について
- (2) 大分川・大野川水系流域治水プロジェクトの変更
- (3) 大分川・大野川の令和4年出水の概要について
- (4) 流域治水協議会及び減災対策協議会の取組

5. その他

- (1) 今後のスケジュール(案)について

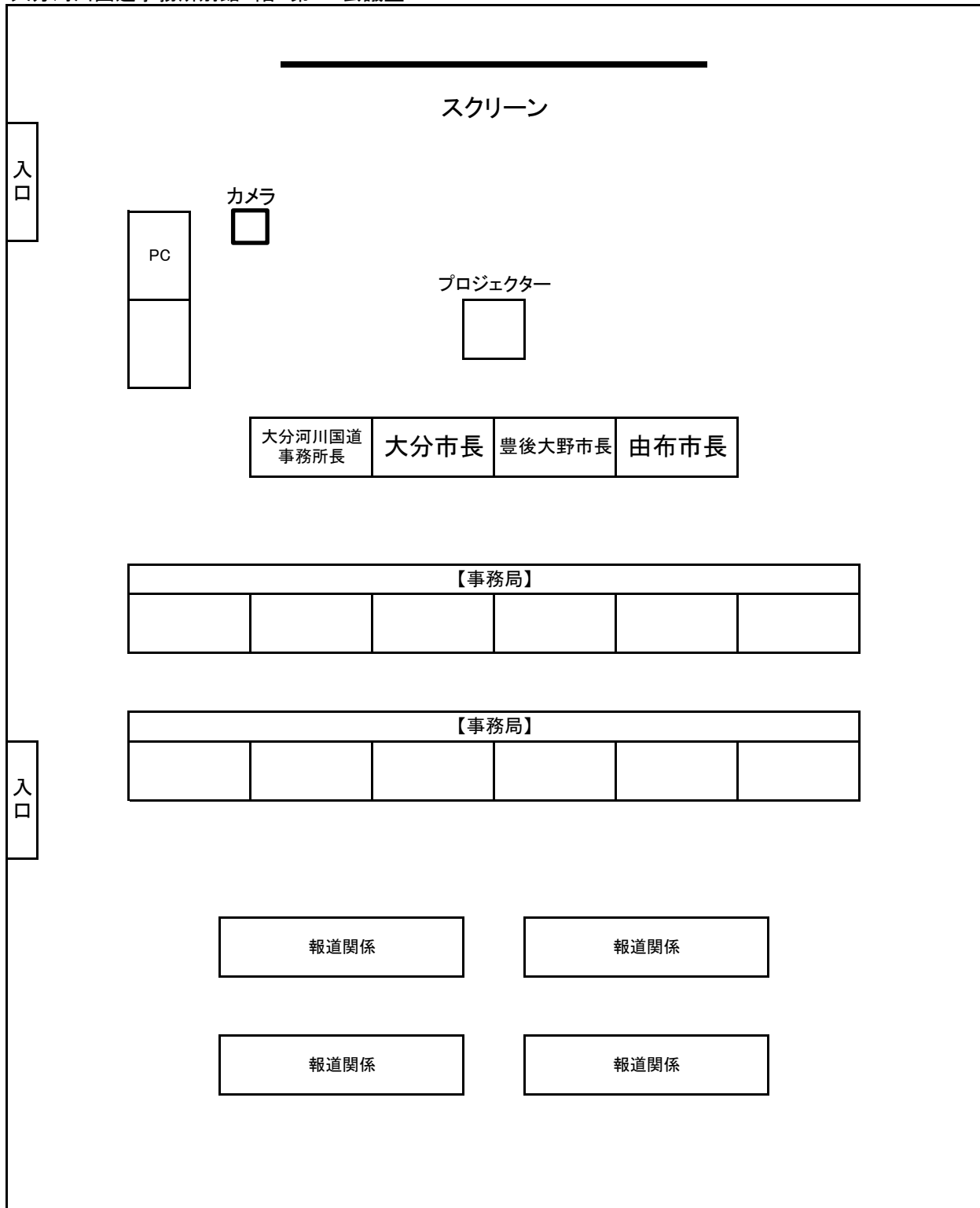
6. 閉会

第5回 大分川・大野川水系流域治水協議会協議会

第9回 大分川・大野川圏域大規模氾濫に関する減災対策協議会

配 席 図

大分河川国道事務所別館2階 第1・2会議室



5月26日開催の大分川・大野川水系流域治水協議会では、新潟県見附市前市長の久住時男氏による講演を予定しています。



新潟県見附市前市長
久住時男氏

■流域治水先進地域からの事例紹介について(久住時男氏)

- ・見附市では、平成16年の新潟・福島豪雨災害での被害を経て、着々と防災対策を実施された。
- ・防災対策を進めた結果、再び平成23年に見附市を襲った新潟・福島豪雨では、それまでの防災対策を活かして被害を最小限に留めた。
- ・上記の経験を前市長から語って頂き、行政として防災にどのように向き合うかの参考としたい。

■講演内容(予定)

「二度の水害における見附市の対策～流域治水の実証～」

- ・見附市が経験した「新潟・福島豪雨」
- ・災害報告・災害検証
- ・情報の発信
- ・避難誘導のための方策(自助、共助、公助)
- ・ハード対策
- ・災害時にトップがなすべきこと

●各種内水対策の実施

- ・雨水貯留管による市街地浸水の軽減
- ・市内1200haの水田を「田んぼダム」として貯水
- ・消雪用井戸への雨水注入の実証実験



刈谷田川から遊水地に流れ込んだ河川水

●避難誘導のための方策(自助、共助、公助)

- ・防災ファミリーサポート制度の確立
(同意要援護者数473人、サポーター642人※) ※H23.1月時点
- ・自主防災組織の充実(137/171 町内)
- ・民間事業者による避難所までのバス輸送
- ・ハザードマップの整備、全戸配布
- ・理想的な避難所(配置例)の作成



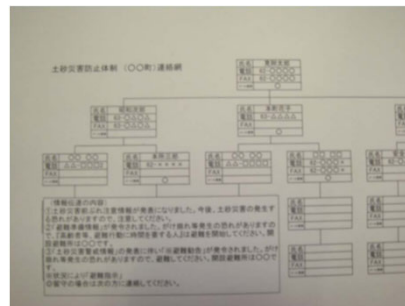
ボランティアによる炊出訓練



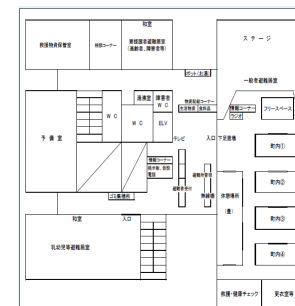
避難所設置訓練



防災ファミリーサポート実践訓練



土砂災害防止体制連絡網



避難所(配置例)の作成



豪雨災害対応ガイドブック

「第5回 大分川・大野川水系流域治水協議会」 及び
「第9回 大分川・大野川圏域大規模氾濫に関する減災対策協議会」

参加者名簿

| 会社名 | 代表者連絡先 | 氏名 |
|-----|---|----|
| | 所属（部署） 氏名 連絡先 住所 TEL メールアドレス | |

※1 各社最大2名までの参加をお願いします。

※2 出席を希望される場合は、5月24日（水）17:00までにFAXで回答をお願いします。

国土交通省 九州地方整備局 大分河川国道事務所 稲見 宛

FAX番号 097-545-1830